

日本社会学理論学会ニュース

VI期 6号 2018年7月

発行 日本社会学理論学会事務局

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155 関西学院大学社会学部 奥村研究室内

Tel 0798-54-6165 E-mail sst@sst-j.com URL <http://sst-j.com/>

第13回大会案内

下記の通り、本学会第13回大会を開催いたします。万障お繰り合わせの上、ご参集下さい。

日時：2018年9月1日(土)・2日(日)

会場：愛媛大学城北キャンパス 教育学部本館・2号館

(〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番)

大会会場：教育学部本館 1階101教室・102教室、2号館1階大講義室

会員控室：教育学部2号館 1階103教室

※受付は教育学部2号館エントランスにて行います。

9月1日(土)				
12:30~	新旧理事会	カンファレンスルーム (本館2階)	会員控室 103教室 (2号館1階)	【事務局】 2号館エントランス
13:30~	受付開始	2号館エントランス		【事務局・開催校控室】
14:00~17:00	修論フォーラム1	101教室(本館1階)		カンファレンスルーム
14:00~16:30	一般報告1	102教室(本館1階)		(本館2階)・2号館エン トランス
17:15~18:00	総会	大講義室(2号館1階)		
18:10~20:00	懇親会	生協フリー二		
9月2日(日)				
9:00~	受付開始	2号館エントランス	会員控室 103教室 (2号館1階)	【事務局・開催校控室】
9:30~11:45	修論フォーラム2	101教室(本館1階)		カンファレンスルーム
9:30~12:00	一般報告2	102教室(本館1階)		(本館2階)・2号館エン トランス
12:00~13:00	シンポジウム打合せ	カンファレンスルーム (本館2階)		【事務局】
13:00~15:30	シンポジウム	大講義室(2号館1階)		2号館エントランス

大会プログラム

—— 9月1日（土） ——

12:30 新・旧理事会〔本館2階 カンファレンスルーム〕

13:30 受付開始〔2号館エントランス〕

14:00～17:00 修論フォーラム1 司会：奥村隆（関西学院大学）〔本館1階 101教室〕

1. 巢内尚子（ラバル大学） コメント：樽本英樹（早稲田大学）
「移行経済下の国際移住労働と女性の経験——2000年代におけるベトナム人女性移住家事労働者の体験から」
2. 金信行（東京大学） コメント：濱西栄司（ノートルダム清心女子大学）
「アクターネットワーク理論の構築過程——ブリュノ・ラトゥールによる経験的研究の通時的展開に着目して」
3. 染谷莉奈子（中央大学） コメント：渡辺克典（立命館大学）
「障害者総合支援法以降の高齢期知的障害者家族——知的障害者家族における母親の“離れ難さ”」
4. 目黒茜（筑波大学） コメント：橋本摂子（東京大学）
「女医の歴史社会学——戦前における女医の啓蒙活動を中心に」

14:00～16:30 一般報告1 司会：小山裕（東洋大学）〔本館1階 102教室〕

1. 清家久美（立命館アジア太平洋大学）
「社会学における〈対象化〉についての一試論」
2. 市川結城（東京大学）
「ホルクハイマーの唯物論 道徳批判から社会理論へ」
3. 小田和正（北海道大学）
「ホーリズムとしての知識社会学／知識社会学としてのホーリズム」
4. 山本千寛（東京大学）
「アンリ・ルフェーブの「テロリスト社会」論 日常生活批判と都市・空間論の接点をめぐる考察」
5. 坂井晃介（東京大学）
「自己言及的政治システム理論からみた福祉国家」

17:15～18:00 総会〔2号館1階 大講義室〕

18:10～20:00 懇親会〔生協フリーニ〕

—— 9月2日（日） ——

9:00 受付開始

9:30~11:45 修論フォーラム2 司会：岡崎宏樹（神戸学院大学）〔本館1階 101教室〕

1. 宮部峻（東京大学） コメント：奥村隆（関西学院大学）
「総力戦体制における宗教の歴史社会学的研究——浄土真宗の戦時教学の研究」
2. 佐藤知菜（筑波大学） コメント：村井重樹（島根県立大学）
「学校給食の歴史社会学——近代日本における〈集団的な食生活〉への問い」
3. 加藤仁彦（関西学院大学） コメント：浅野智彦（東京学芸大学）
「未来のあり方、語られ方——「未来」の社会学に向けての試行的考察」

9:30~12:00 一般報告2 司会：数土直紀（学習院大学）〔本館1階 102教室〕

1. 兼子一（神戸医療福祉大学）
「「アート・エンパワメント」概念の理論的可能性とその検討」
2. 牛腸政孝（慶應義塾大学）
「第二の近代においてコミュニティを想像するということ 美的再帰性のもう一つの主題について」
3. 小林佑太（北海道大学）・清水雄也（一橋大学）
「〈引き起こしそだった〉ということ Kriesの危険性論」
4. 庄子諒（一橋大学）
「共感の笑いについての理論的考察 「あるあるネタ」と呼ばれるユーモアの事例をとおして」
5. 中河伸俊（関西大学）
「機能主義の職業心理（occupational psychosis）に抗して J・I・キツセのレガシーを振り返る」

12:00~13:00 シンポジウム打ち合わせ〔本館2階 カンファレンスルーム〕

13:00~15:30 シンポジウム〔2号館1階 大講義室〕

「トランスポーターとコスモポリタニズム」

司会：片桐雅隆（立正大学） 櫻村愛子（愛知大学）

1. 伊藤美登里（大妻女子大学）
「U・ベックのコスモポリタン化とコスモポリタニズム」
2. 本田量久（東海大学）
「W・E・B・デュボイスと汎アフリカ主義——20世紀半ばの国際情勢を背景に」
3. 鈴木弥香子（慶應義塾大学）
「ウルリッヒ・ベックのコスモポリタン理論の射程と限界——批判的継承に向けて」

討論者：大川内晋（神戸大学）

塩原良和（慶應義塾大学）

開催校よりご案内

◇会場◇

愛媛大学 城北キャンパス 教育学部本館・2号館

◇キャンパスマップ◇

「愛媛大学 城北キャンパス」のキャンパスマップ

https://www.ehime-u.ac.jp/wp-content/uploads/2016/02/johoku_1.pdf

◇「愛媛大学 城北キャンパス」へのアクセス◇

◆電車

- ・ 伊予鉄道「赤十字病院前」下車
(大学正門を入れて右手を進み、大学会館(学生食堂)を左手に進む)
- ・ 伊予鉄道「大街道」下車 徒歩15分

詳しくは「愛媛大学教育学部」の「アクセス」をご参照ください。

<http://www.ed.ehime-u.ac.jp/~edhp/sub/access/>



◇開催校からの昼食についてのお知らせ◇

9月1日(土) 大学会館1階カフェテリア食堂パルト 営業時間 11時30分～13時30分
9月2日(日)、城北キャンパス内の食堂は営業しません。大学周辺には飲食店、コンビニエンスストアがあります。

◇報告者への注意事項◇

- ・開催校によるコピーサービスはありません。配布資料のコピーは事前にご用意ください。大学周辺のコンビニエンスストアなどもご利用ください。
- ・プロジェクタを利用される場合は、原則として、ご自身でパソコンをご持参ください。接続の準備などは報告者ご自身に行ってください。
- ・会場には、プロジェクタとパソコン接続用ケーブル（Mini D-sub15ピン）が備わっております（Macをご利用の場合はコネクタないしアダプタを各自でお持ち下さい）。

◇大会参加費◇

- 一般：3000円
- 学生：2000円
- *釣銭のいらないようご用意ください。

◇懇親会◇

- 参加費
- 一般：4000円
- 学生：3000円
- *大会受付にて申し受けます。
- 会場：愛媛大学 生協フリーニ
(大学会館（学生食堂）と大学正門のほぼ中間にある校友会館1階)